

ファミリーガバナンス・ガイダンス チェックリスト

優先度	内容
①ファミリービジネスの持続的成長に向けた理念・価値観・ビジョン等	
基本的な考え方	
推奨	<input type="checkbox"/> 理念等を明確にし、文書化したうえでファミリービジネス関係者に共有している
推奨	<input type="checkbox"/> 明文化された理念等に固執することなく、事業環境や時代の変化に対応し、経営者が戦略的に新たな理念等を打ち出せる柔軟性を確保している
取組のポイント ①理念等の内容	
選択	<input type="checkbox"/> 理念等として、ファミリービジネスの目的を定めている
選択	<input type="checkbox"/> 創業者の価値基準を明文化したり、会社の歴史を共有したりすることで、創業時の想いを承継している
選択	<input type="checkbox"/> 次世代に事業を承継することへの責任感や覚悟を醸成し、慢心を防ぐために、成功体験や理念だけでなく、過去の経営危機や創業時の苦労といった歴史をあえて次世代に伝えている
取組のポイント ②明文化と浸透	
推奨	<input type="checkbox"/> より浸透しやすい理念等とするために、策定・明文化プロセスにおいて、多くのファミリーメンバーが参加し、完成前に、承継する側（次世代等）の意見を十分に考慮している
推奨	<input type="checkbox"/> 役員・従業員のみならず、ファミリー内で経営ビジョンを共有している
選択	<input type="checkbox"/> 理念等を浸透させ、日々の業務に落とし込むために、具体的な意思決定の判断基準もあわせて明文化し運用している
②ファミリーとしての意思決定の仕組み	
基本的な考え方	
推奨	<input type="checkbox"/> ファミリーとしての意思決定の仕組みとなる、ファミリーの「ルール」を策定し、ファミリー内での意思決定の「場」を持っている
推奨	<input type="checkbox"/> ファミリーとしての意思決定の対象となる者を明確にする観点から、「ファミリー」の範囲を定義している
取組のポイント ①ファミリー内のルール	
推奨	<input type="checkbox"/> ファミリー憲章等のソフトローと株主間契約・信託契約等のハードローとの両者の利点・欠点、活用の目的を考慮し、適切な形式を選択してファミリー内のルールを策定している
推奨	<input type="checkbox"/> 次世代等も含むファミリー全体で議論し、当事者意識と納得感を醸成している
重要	<input type="checkbox"/> 自社の状況・形態等に応じて、法的な仕組みを導入するか否かについて検討している
選択	<input type="checkbox"/> ファミリーの取り決めの実効性を担保するために、種類株式の導入、株主間契約の締結、株式の信託設定等を行っている
取組のポイント ②意思決定の場	
推奨	<input type="checkbox"/> ファミリーの理念等の共有、ファミリービジネスへのファミリーの関与方針、承継方針、議決権行使方針等を議論・決定する公式な場として、ファミリー集会等を設定している
重要	<input type="checkbox"/> ファミリー集会等を円滑に運用するために、予め運用ルール（開催頻度・決議方法・参加メンバー等）を策定している
選択	<input type="checkbox"/> ファミリー集会等において、役員・外部専門家等の外部人材がファシリテーターを担っている
選択	<input type="checkbox"/> ファミリー集会等に他の経営陣が同席している
③ファミリービジネスへのファミリー等の関与方針	
基本的な考え方	
重要	<input type="checkbox"/> ファミリーが経営にどこまで関与し、どこから関与しないのか、その範囲と役割を明確に定めている
重要	<input type="checkbox"/> ファミリーメンバーの人事的な処遇に関する公私の整理を行っている
取組のポイント ①経営への関与方針	
選択	<input type="checkbox"/> ファミリーの入退社のルールとして、一世代内において入社することができる人数を定めたり、入社に一定の要件を課したりしている
選択	<input type="checkbox"/> 役員への登用については、追加の要件を課している
選択	<input type="checkbox"/> 透明性の担保、信頼性の向上につなげるために、経営幹部（例えば番頭）や社内役員が、公正・公平な観点から事業に関与している
選択	<input type="checkbox"/> 監督機能を強化するために、ファミリーと利害関係のない社外取締役や社外監査役を置いている
取組のポイント ②株主としての関与方針	
推奨	<input type="checkbox"/> 株主提案や議決権行使等において、ファミリーが株主として、ファミリービジネスの成長のために、どのように関与するかを明確化している
選択	<input type="checkbox"/> 株主間契約や信託などの法的仕組みを活用し、議決権行使の方針等を事前に定めている
選択	<input type="checkbox"/> 経営危機等の『有事』の際のファミリー株主としての関与方針を予め定めている
選択	<input type="checkbox"/> 所有と経営の分離が進んでいるファミリービジネスにおいて、上場企業における場合と同様に、株主に対する説明責任の役割を果たすために、役員がファミリー少数株主と対話を行っている
④ファミリービジネスの所有・経営の承継	
基本的な考え方	
推奨	<input type="checkbox"/> ファミリーとしての承継方針を策定している
推奨	<input type="checkbox"/> 早期に承継方針を定め、計画的かつ円滑に承継を行っている
取組のポイント ①経営の承継	
推奨	<input type="checkbox"/> 早期に事業承継計画を策定し、事業承継の方針や後継者候補の選定・育成の見通しを内外に示している
推奨	<input type="checkbox"/> 後継者に求められる資質や経験、選定プロセス・基準、育成計画を予め策定している
重要	<input type="checkbox"/> 後継者選定に際しては、後継者候補をファミリー内の人材から選ぶことはもちろん、他の従業員を対象にすることを双方を、有力な選択肢として検討している
推奨	<input type="checkbox"/> 承継後の先代の役割について、あらかじめルールを定めている
取組のポイント ②所有の承継	
推奨	<input type="checkbox"/> 中長期的な株式保有に関する方針について検討している
推奨	<input type="checkbox"/> ファミリーやビジネスの状況に応じた最適な株主構成を不断に検討している
選択	<input type="checkbox"/> 会社の歴史や理念、株主としての役割や責任についてファミリーメンバー内で対話を重ね、理解を深める機会を持っている
選択	<input type="checkbox"/> ファミリー株主に対して、会社法や事業ビジョン・戦略を理解し、責任ある議決権行使を行えるように教育している
選択	<input type="checkbox"/> 世代を超えた承継を確実に担保するために、種類株式や信託等を活用している
⑤ステークホルダーへの情報発信	
基本的な考え方	
重要	<input type="checkbox"/> ファミリー株主をはじめ従業員、地域社会・取引先等のステークホルダーに必要な情報開示を行い、情報の非対称性を解消することで透明性を確保している
取組のポイント ①情報発信の在り方	
選択	<input type="checkbox"/> 「ファミリービジネスであること」自体が、長期的な視点や地域への貢献といった強みにつながっていることを、従業員や地域社会等に積極的に情報発信している
選択	<input type="checkbox"/> ファミリービジネス特有の強み、ファミリーガバナンスが機能していることを労働市場にも示している
取組のポイント ②情報発信の内容	
選択	<input type="checkbox"/> 従業員・役員に対して、ファミリーメンバーとそれ以外の者との間で不合理な待遇差が生じていないことやファミリーメンバーの登用方針が妥当であることを示している
選択	<input type="checkbox"/> 従業員の地域貢献意欲も向上させ、地域住民からの信頼を高めるために、地域振興の取組を積極的に情報発信している